



簿記会計って？

校長 峰 稔浩

最近、秩父地域の中学校を訪問して学校説明会をおこなっています。その中で皆野高校をPRするわけですが、多分、中学生の生徒さん方は皆野高校が商業高校であることや「商業」って何ができるの？と知らないことが多いと思います。「商業」についての説明から入っています。

まず、商業高校では必ず勉強する「簿記」についての説明をしています。まず、「簿記」を学習するうえでは、その中で使われる「簿記会計言語」を理解することが大事であることを以下のようにお話ししました。

ほとんどの人は会社勤めにお給料をもらう会社員になるかと思います。いわゆるビジネス社会に身を置くことになりますよね。このビジネスの社会で一番有効なもの、それは「資格」です。

皆野高校ではこのビジネスの世界で生きていくための有効な資格を多くとることができます。

特に、経済言語、ビジネス言語と呼ばれる「簿記会計言語」を学ぶことができます。

会社が儲かっているのか、儲かっていないかを見分けるのにはこの簿記を学習することで分かるようになります。

またこの簿記を勉強して、日本商工会議所の簿記検定1級を取得すれば、税理士の受験資格ともなりますし、公認会計士の道も開けてきます。税理士や公認会計士というのは会社のお医者さんみたいなものです。会社の具合が悪ければよくなるように会計帳簿の指導をしますし、よくなればそれを維持するためにどうすればよいかをアドバイスしたりします。

また、大学受験でもこの簿記の資格はとても有効です。日本商工会議所の簿記検定2級以上を取得すると多くの大学では、商業卒の推薦入試で受験することができ、大変有利になっています。

と、このようなことをお話ししています。改めて皆さんも、「簿記」の良さを見直し、勉強し直してみてください。

7月の教育活動

□ 球技大会

7月14日（月）・15日（火）に球技大会を実施しました。結果は次のとおりです。

＜男子＞	サッカー	＜女子＞	バレーボール
優勝	1年D組	優勝	1年A組
準優勝	2年A組	準優勝	1年C組
第3位	2年B組	第3位	1年B組



本校のホームページに
球技大会の4コマ漫画を掲載！



□ 支部別懇談会

7月12日（土）・13日（日）にPTA支部別保護者懇談会を本校と寄居公民館を会場として、開催いたしました。

お忙しい中、御出席いただき、ありがとうございました。

学校から担当がそれぞれ説明をさせていただいた後、学年別懇談会を開き、多くの質問や意見をいただきました。

今後も生徒の成長のため、保護者と連携を深めていきたいと考えておりますので、御意見や御要望をお寄せください。

「学校生活アンケート」を実施しました。

本校では「いじめ防止等のための基本的な方針」に示し、学期に1度「学校生活アンケート」を実施します。

保護者の皆様にも2学期には調査をお願いいたします。お子様の様子や会話の中で気になることがありましたら、担任・教頭まで御連絡ください。

※ 夏季休業中の予定は7月18日に配付した部活動の予定表・本校のホームページをご覧ください。